

令和元年 8 月 6 日(火)

国土交通大臣杯第 12 回全国離島交流中学生 野球大会激励会が行われました

8 月 6 日、国土交通大臣杯第 12 回全国離島交流中学生野球大会（離島甲子園）の激励会がヤマト運輸株式会社との共催により市長室で行われました。



離島甲子園とは、地理的な環境から島外との交流機会が少ない全国の離島の中学生が一堂に会し、野球を通じて島と島の交流を図るもので、鳥羽市は 2008 年の第 1 回大会から 12 年連続で参加し、今年は答志中学校の 12 人が鳥羽選抜チームとして参加します。

鳥羽選抜チームの山本諒監督は「これまで頑張ってきたことを出し切り、また、さまざまな離島と交流できるようサポートしたい」と話し、答志中学校 3 年生でキャプテンの川原羽月さんは「答志らしいプレーをして優勝を目指して頑張りたい」と抱負を述べました。

中村市長は「熱中症には気を付けて日ごろの練習の成果を出し切り、交流して得られたことを答志に持ち帰ってほしい」と激励しました。その後、鳥羽市やヤマト運輸株式会社からそれぞれ記念品が贈られました。

今年の離島甲子園は 8 月 19 日(月)～22 日(木)に長崎県対馬市で開催され、全国から 25 チーム約 500 人が参加する予定です。